

令和2年度地方創生臨時交付金事業 事業効果検証資料

事業名	仁賀保勤労青少年ホーム全館オンライン学習環境整備事業
事業期間	令和2年9月18日～令和3年3月31日
事業費	3,729,000円
事業対象	仁賀保勤労青少年ホーム利用者
実施方法	直営
事業目的	新型コロナウイルス感染症拡大防止措置を踏まえた文化活動に寄与するため、無観客ライブ配信や遠隔レッスン等を可能にするオンライン環境を施設全館に整備し、終息後に備えた文化活動の仕組み構築を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全館 Wi-Fi 敷設</li> <li>・ 配信・オンライン通信用機器の整備</li> <li>・ 通信用専用回線の整備</li> </ul>
スケジュール	<p>令和2年</p> <p>9月18日 業務執行</p> <p>9月30日 入札 → 業者決定</p> <p>10月1日 契約締結</p> <p>10月1日 着手</p> <p>10月23日 完了 → 完成検査</p> <p>10月26日 利用開始</p>
効果検証	<p>① 音楽ホールの集客人数制限下での無観客ライブ配信 環境整備前0件 → 整備後2件（有観客を含む配信） ※ 市民文化祭の無観客ライブ配信の実施により例年出演者、観客を合わせ500人を超える集客をしていたが、環境整備により無観客ライブ配信で2日間併せて1,000回を超す視聴があり、コロナ禍でも市民の文化発信を達成できた。</p> <p>② 遠隔レッスンやオンライン講演会など 環境整備前0件 → 整備後13件 ※ コロナ禍での感染拡大地域を対象とした往来の制限や、収容人数制限による学習機会減少の中、講師とのやり取りのオンライン化、学習内容のオンラインによる共有、オンラインでの学習機会の拡大が達成された。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●講師のオンライン出演 ホストタウン映画祭、健康づくり人材育成事業等</li> <li>●学習内容のオンラインによる共有 放送大学タウンミーティング、男女共同参画社会づくり基礎講座等</li> <li>●オンラインによる学習機会の拡大 秋田県生涯学習・社会教育研究大会</li> </ul>